

■ 2020年度 豊岡市地方創生事業実施効果検証報告（「第2期豊岡市地方創生総合戦略第2版」）

資料 3

戦略目的	暮らすなら豊岡と考え、定住する若者が増えている		
KPI（重要業績評価指標）	人口の社会増減の緩和（転入－転出）	基準値 (2019)	△442人（転入1,893人－転出2,335人）
		目標値 (2024)	△388人
		2020実績	△373人（転入1,770人－転出2,143人）

主要手段 01	豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている		
KPI（重要業績評価指標）		2021.3月末	
		目標値	実績値
豊岡市公式ウェブサイト閲覧数		1,100,000件	2,117,345件

具体的手段 01-01	豊岡の良さが内外に伝わっている		
KPI（重要業績評価指標）		2021.3月末	
		目標値	実績値
豊岡市移住定住ポータルサイト閲覧数		134,000件	144,804件

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
1	豊岡ファンミーティング	本市の取組み・理念に共感した支持者（サポーター）であると同時に、周囲の人にも本市の良さを伝えてくれる“豊岡ファン”との関係強化のため、豊岡市内でファンミーティングを開催する。	2,240	・参加者数 ・メディア掲載数	30人 85件	0人 63件	<p>【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。メディア掲載・メディア営業は、新型コロナウイルス感染症拡大による移動自粛や取材自粛により前年より機会が減ったが、これまでのメディアとの関係性により、メディア露出機会をある程度維持できた。</p> <p>【課題】 取材、移動自粛が生じた場合にも、メディア露出を維持できるよう、メディアとの関係性強化と写真・映像素材の蓄積が必要。</p> <p>【今後の対応】 メディア・企業との関係維持・強化に引き続き取り組む。写真・映像素材を蓄積するとともに、メディアへの丁寧な情報提供を行う。</p>	大交流課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
2	1ターンの推進(移住プロモーション)	移住ポータルサイト「飛んでるローカル豊岡」で市民ライターが豊岡のリアルな暮らしを記事やSNSで発信する。 移住希望者や地域と関わりたい人と地域をつなぐウェブサービス「SMOUT(スマウト)」を利用し、市内で実施される各種プロジェクトへの参加やメッセージのやりとりを通して、移住者及び関係人口を増加させる。	4,177	・SNS(Facebook・Twitter)のフォロワー数 ・SNSの情報発信回数	4,300件 230回	4,529件 210回	【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、都市部在住者で地方への興味を持つ方が増加した。それに伴い、飛んでるローカル豊岡のサイト閲覧数も増加し、SNSのフォロワー数も増加した。また増加の要因として「SMOUT」の効果も高いと分析している。 【課題】 飛んでるローカル豊岡のサイトは開設5年が経過し、新たな記事ネタが枯渇化している。 【今後の対応】 新たな市民ライターを勧誘し、新たな視点での記事作成や、ライターのモチベーション向上の仕掛けが必要である。	環境経済課
3	文化と教育の先端自治体連携	構成自治体(2市3町:北海道東川町、富山県南砺市、岡山県奈義町、香川県小豆島町、豊岡市)が連携しながら、文化や教育による先端的なまちづくりの取組みを進める。	1,361	・メディア掲載件数	3件	0件	【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、十分な活動が出来なかったが、非認知能力向上の取組みをテーマとしたオンライン研修会に教育関係者など多数が参加し、共有、理解を深める機会となった。 【課題】 各自治体において先端的な取組みを進めているが、移住者状況や取組みの違いなど異なる面もあり、意思決定に時間を要する。 【今後の対応】 職員交流による学びの場を通して政策能力を高めていく。また共通の取組みである非認知能力向上の効果測定や分析を進めていく。	大交流課

具体的手段 01-02		豊岡を巣立った人たちが豊岡とつながっている						
KPI（重要業績評価指標）				2021.3月末				
				目標値	実績値			
新規就職者数（ジョブナビ豊岡登録企業）				150人	126人			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	指標設定	2021.3月末		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
					目標値	実績値		
4	Uターン推進	職業紹介サイト「ジョブナビ豊岡」で効果的な情報発信を行うとともに、市内企業40社を集めた合同説明会を大阪市内で開催し、市内企業とのマッチングを図ることでUターン就職を促進する。	6,801	・ジョブナビ豊岡登録企業が出会った求職者数	7人/社	5.4人/社	<p>【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地方への興味・関心が高まったこともあり、ユーザー数や閲覧数は増加している。</p> <p>【課題】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、求人が減少することも十分に考えられる。</p> <p>【今後の対応】 求人が減少し、就職者数は大きく減少することも考えられる。社会情勢の変化により取組内容もフレキシブルな対応が求められる。</p>	環境経済課

具体的手段 01-03		移住・定住を検討する人に寄り添って、情報が提供されている						
KPI（重要業績評価指標）				2021.3月末				
				目標値	実績値			
移住組数（窓口相談等の利用者）				40組	74組			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	指標設定	2021.3月末		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
					目標値	実績値		
5	Uターン推進（ワンストップ窓口・移住イベント出展・まちのサードプレイス）	移住希望者を対象に、地域・住まい・仕事等の情報提供や、視察コーディネート・マッチング等を一括して実施するワンストップ窓口を設置する。 移住希望者が多数集まる大阪や東京の移住フェアへ出展し、豊岡の価値や魅力を伝え、豊岡への来訪や移住に導く。 移住者等多様な人々が集う「まちのサードプレイス」を運営する。移住相談と現地案内等を市民と連携・協働して移住推進を図る。	6,079	・移住検討者の視察・訪問数	80回	104回	<p>【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、都市部から地方へ移住することに対し興味を持つ方が増加した。また、以前から地方移住を検討していた方は、この機会に移住するための準備を始める方が増加したと考えている。 2020年9月より移住の段階における移住施策を拡充したことにより、視察・訪問者数や相談件数が増加した。</p> <p>【課題】 「飛んでるローカル豊岡」において、様々な情報を提供しているが、移住検討者が望む生活に密着した情報（スーパーや保育園の位置情報、ハザードマップ等）について整理する必要がある。</p> <p>【今後の対応】 生活に密着した情報と地図情報を融合させ、市を訪問する前や訪問中でも活用できる仕組み（DX化）を検討する。</p>	環境経済課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
6	定住促進	本市への移住を目的に、住居や仕事を探す活動や文化、歴史、風土、気候等を知るために本市を訪れる方を対象に、宿泊費用や飛行機代の一部を補助する。 移住定住ポータルサイト「飛んでるローカル豊岡」に掲載されている空き家物件を取得、または賃借し、5年以上定住する方に当該物件の改修等の費用を補助する。	21,056	改修・引越し費用の補助金交付実績	14件 25件	<p>【成果】</p> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、都市部から地方へ移住することに対し興味を持つ方が増加した。また、以前から地方移住を検討していた方は、この機会に移住するための準備を始める方が増加したと考えている。 2020年9月より移住の段階における移住施策を拡充したことにより、視察・訪問者数や相談件数が増加した。	環境経済課	

主要手段 02 多様なライフスタイル・働き方及び多彩な事業活動が実践されている

KPI (重要業績評価指標)	2021.3月末	
	目標値	実績値
豊岡に価値や魅力を感じる市民の割合	45.0%	46.4%

具体的手段 02-01 働きがいがあり、働きやすい場が増えている		2021.3月末	
KPI (重要業績評価指標)		目標値	実績値
IT企業誘致件数		1件	1件

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
7	IT企業誘致推進	若者や女性が働きたい職場となることが期待されるIT企業等を効率よく誘致するため、協力者のコネクションを活用した誘致活動を展開する。 IT企業誘致に関する補助制度を見直し、既存事業者の拡大や地域課題解決に取り組む事業者の支援を行う。	11,774	IT事業所開設補助金新規交付決定者数	1人 1人	<p>【成果】</p> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業訪問を中止した。 【課題】 コロナ禍でも企業面談が実現できる仕組みを構築する必要がある。 【今後の対応】 サテライトオフィス開設を検討する企業と面談できるオンラインマッチングイベントに出展することで、IT企業誘致を推進する。	環境経済課	

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
8	スマート農業推進	2018、2019年度にコウノトリ育む農法(無農薬)省力化実証事業で使用した、水位、水温及び地温を通信回線を介してスマートフォン等で確認できる水田センサーを、実施事業協力農家、新規就農者及び関係機関に活用いただき、特に出穂前後の水管理を可視化して、近年多発する高温障害による品質低下対策を講じる。	543	・実証圃場における一等米比率	85%以上 69%	【成果】 出穂期の水位変化の計測方法を確認できた。 【課題】 最終結果は、収穫までの様々な要因に左右されてしまう。 【今後の対応】 少なくとも出穂期前後の水管理方法を確立する。 市内外の方に関心をもってもらうため、SNS等を活用し情報発信する。	農林水産課	

具体的手段 02-02		新たな事業や仕事にチャレンジする人が増えている	
		KPI (重要業績評価指標)	
		2021.3月末	
		目標値	実績値
創業件数		22件	25件
新規就農者数(青年等就農計画の認定者)		5人	7人

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
9	内発型産業育成(ビジネス相談窓口、創業支援等)	市内創業希望者や市内企業を対象にしたビジネス相談窓口「IPPO TOYOOKA」を運営する。創業・事業承継に取組む若者・女性のスタートアップに要する経費を支援する。具体的な目標を掲げ、成長を目指す市内事業者の新製品開発、販路拡大等に要する経費を支援する。	45,237	・ビジネス相談窓口の相談者数 ・ステップアップ事業創出数	30人 15件 45人 28件	【成果】 21人(46.7%)は女性の相談者であり、女性が相談しやすい相談体制となっている。また、相談窓口を通じて5人の起業者が生まれている。 ステップアップ支援補助制度では目標値を大きく上回る28件の支援を実施した。 【課題】 より多くの若者や女性の起業を支援するため、商工団体などの支援機関との連携を強化する必要がある。 【今後の対応】 ビジネス相談窓口の相談者が起業できるよう、補助制度も活用し伴走支援を継続する。	環境経済課	

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
10	政策アドバイザーの設置	豊岡市の政策・施策を推進するにあたり、ソーシャルビジネス、まちづくりにおけるデザイン等について、専門的立場から助言等を行う3名の政策アドバイザーを設置する。	9,509	・新たな政策立案数 ・案件数	3件 20件	6件 17件	【成果】 結果として施策の実現には繋がらない場合もあるが、ほとんどの案件で事業内容を掘り下げ深い検討がなされた。 【課題】 アドバイザーにより案件数にばらつきが生じている。2018年度からの継続案件が多く、団体等の自走が課題。 【今後の対応】 2021年度は各アドバイザーの助言上限回数を調整する。	大交流課
11	新規就農総合支援	若手就農者へ農業用機械導入等の初期投資費用の一部を支援するとともに、市外から移住する新規就農者や豊岡農業スクール生への家賃補助の支援を行う。 国の農業次世代人材投資事業を活用し、年間最大150万円を給付する。	31,996	・青年等就農計画認定者	5人	7人	【成果】 新規自営就農の希望者に対する支援体制が機能している。(実績値7人の内、4人は豊岡農業スクール卒業生) 【課題】 環境創造型農業(特に水稲)に取り組む者を増やす必要がある。 【今後の対応】 自営就農支援に加え、雇用就農の促進策を検討する。	農林水産課
12	豊岡農業スクール	就農意欲のある研修生(年3人)の募集と、認定農業者への派遣研修(最長3年)事業を豊岡市認定農業者連絡協議会へ委託し、将来の独立自営就農又は雇用就農につなげる。	11,429	・農業スクール入校生人数	3人	2人	【成果】 生産・経営の技能をもつ農業人材の育成につながっている。 卒業就農者延べ19人(自営13人、雇用6人)。2020年度の卒業生3人(雇用3人)。 【課題】 環境創造型農業(特に水稲)に取り組む者を増やす必要がある。 【今後の対応】 自営就農支援に加え、雇用就農の促進策を検討する。	農林水産課

具体的手段 02-03		豊岡の強みを活かして稼ぐ力が高まっている						
KPI（重要業績評価指標）				2021.3月末				
				目標値	実績値			
鞆製造品出荷額				106億円	106億円			
宿泊・鞆産業における若手従業員の新規雇用者（正社員）数				—	—			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値	実績値		
13	豊岡鞆・豊岡財布技術向上支援、豊岡鞆ブランドPR推進	豊岡鞆・豊岡財布の技術深化を図るため、財布の生産能力を習得する人材育成事業を行い、新たな柱としての定着を目指す。 「豊岡鞆」ブランドの価値を向上させる取組みを支援する。特に、今年開催される東京オリンピックの開催を見据え、「豊岡鞆」ブランドの国内外へ向けた情報発信力を強化する。	5,745	・豊岡市内鞆関係企業への1ターン就職者数（当該年度新卒以外就職者及び翌年度新卒内定者） ・財布・革小物製造に取り組む事業所	10人 10事業所	11人 11事業所	【成果】 豊岡鞆、豊岡財布の認知度向上、市外出身者の鞆業界への就職が果たせた。 【課題】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今後も対面でのPR活動が難しくなることが想定される。 【今後の対応】 豊岡鞆、豊岡財布のブランディングを強化し、魅力度向上により、鞆に関心のある若者を外部から呼び込み、業界の成長を進める。また、新型コロナウイルス感染症対策として、対面だけのPRではなく、インターネット等を活用したPR活動も推進する。	環境経済課

具体的手段 02-04		市民が多様な人々を受け入れている						
KPI（重要業績評価指標）				2021.3月末				
				目標値	実績値			
アーティスト・クリエイター移住者数				5人	16人			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値	実績値		
14	多文化共生推進	外国人住民、外国にルーツを持つ子どもの生活実態と抱える課題について、共同研究チームによるヒアリング調査を実施するとともに、他地域の先進事例を研究する。 調査結果を踏まえ、多文化共生を推進するための戦略を策定する。	2,961	・戦略未策定のためKPIは未設定	—	—	【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、共同研究チームによるヒアリング調査が予定通りに進まなかった。 【課題】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響がいつまで続くかにもよるが、ヒアリング調査を完了させ政策課題の提言につないでいくこと。 【今後の対応】 2020年度に出来なかったヒアリング調査を実施し、政策課題の提言を受け、2021年度に策定予定の多文化共生推進プランに反映させる。	政策調整課

主要手段 03		いきいきと暮らす女性が増えている	
KPI（重要業績評価指標）		2021.3月末	
		目標値	実績値
女性従業員の2/3以上が「働きやすく働きがいがある」と評価している事業所数		0事業所	11事業所

具体的手段 03-01		性別に関わらず地域での協働が進んでいる						
KPI（重要業績評価指標）		2021.3月末						
		目標値	実績値					
ファミリーサポートセンター会員数		260人	261人					
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
				目標値	実績値			
15	ジェンダーギャップ解消推進	家庭、地域等を含めたまち全体のジェンダーギャップの解消に向けた戦略を策定するとともに、戦略策定過程や進捗状況などを広く発信し、ジェンダーギャップ解消の意義やメリット、多世代、多様な人々の参画の必要性について市民の関心を高める。	6,827	<ul style="list-style-type: none"> 男女格差の解消が進んでいると感じる市民の割合 地域の意思決定・方針決定に参画する女性の割合 男性が家庭において家事・育児・介護に関わる度合い 	—	—	<p>【成果】</p> <p>ジェンダーギャップ解消戦略を2021年3月に策定した。策定にあたっては、戦略会議において、市民主体で、未来志向で、地域に根差した戦略案を検討した。戦略策定過程なども広く発信し、市外からも注目を集めた。</p> <p>【課題】</p> <p>無意識の偏見や固定観念に気づき、ジェンダーギャップの解消を自分ごととして捉えて行動する市民を増やす。</p> <p>【今後の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2021年度から戦略に沿って取り組みを推進する。 <ul style="list-style-type: none"> ①戦略会議の実施 ②庁内推進委員会の設置 ③戦略の意識啓発 ④市民の理解拡大と浸透に向けた戦略説明会・ワークショップの実施 ⑤ジェンダーギャップに関する調査の実施 	ジェンダーギャップ対策室

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021. 3月末			
					目標値			実績値
16	子育て広場管理	「子育て広場芝生化実行委員会」の協力により、5か所の子育て広場の除草等の維持管理を行う。また、子育て女性のイベント開催の場所とするなど、子育て世代の活用を促進する。	196	・子育て広場芝生化実行委員会などにより適切に管理ができている広場の数	6カ所	6カ所	【成果】 子どもの遊び場として定着してきている。 【課題】 コロナ禍の中、イベント的な利用ができない状況となっている。 【今後の対応】 新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、対応する。 新型コロナウイルス感染症収束後に関係団体への周知と依頼する。	健康増進課
17	ファミリーサポートセンター	子どもの預かりなどの支援を受けたい保護者と支援を行いたい者の会員組織を運営する。会員同士の相互援助が円滑に図れるよう、専任アドバイザーを配置して、会員のマッチング、会員研修、交流事業等を行う。	1,370	・ファミリーサポートセンター会員数 ・送迎や預かりなどの支援サービスを利用している人の人数	260人 70人	261人 45人	【成果】 会員数の目標は達成した。 【課題】 依頼会員・提供会員共に登録数が伸び悩んでいる。会員の獲得が大きな課題。 【今後の対応】 会員の獲得が大きな課題。SNS等を活用し多くの方に周知していけるようにする。	こども育成課

具体的手段 03-02	性別に関わらず夫婦が家庭内で支えあっている	
	KPI (重要業績評価指標)	2021. 3月末
		目標値
		実績値
		—
		—

具体的手段 03-03		ありたい姿に向かっていきいきと働ける機会が増えている						
KPI（重要業績評価指標）		2021.3月末						
		目標値	実績値					
子育て中の就労促進事業による就職内定者数		30人		-				
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
				目標値	実績値			
18	ワークイノベーション推進	女性も働きやすく、働きがいを感じる事業所を増やすことを通じた職場のジェンダーギャップ解消と、これを切り口としたまち全体のジェンダーギャップの解消を目指し、経営者や従業員等の意識改革、行動改革を促す。	7,048	・女性従業員の2/3以上が働きやすく働きがいがあると評価している事業所数	0事業所	11事業所	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所対象のセミナー（管理職、女性従業員向け）を開催し、延べ41事業所、75名が参加。 ・市内11事業所で従業員の働きやすさ、働きがい等に関する従業員意識調査を実施。 ・従業員の働きやすさ、働きがいが高い水準にある事業所を表彰する制度を創設。11事業所が申込み、うち1事業所を表彰。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナーの参加者数を増やす。 ・従業員の働きやすさ、働きがいにつながる優良事例の事業所間での可視化、共有。 <p>【今後の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で2020年度に実施できなかった経営者向けをはじめ、昨年に引き続き管理職、女性従業員向けの事業所対象セミナーを実施する。実施にあたっては、事業所の意向も踏まえながら、オンライン開催や、リアルとオンラインのハイブリッド開催などを検討する。 ・2020年度に創設した表彰制度を引き続き実施。実施しての課題を踏まえ、制度設計を一部見直し、制度を確立する。 ・従業員の働きやすさ、働きがいにつながる優良事例を可視化、市内事業所で共有し、取組みを拡げていくために、市内事業所有志で構成するワークイノベーション推進会議と連携し、研修会などを実施する。 	ジェンダーギャップ対策室

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
19	子育て中の女性の就労促進	事業所へのプチ勤務導入を促進し、子育て中の女性にとって働きやすい職場環境を整備する。 「お仕事大相談会」を開催し、働きたいが働けていない子育て中の女性の就労を促す。	2,015	・プチ勤務による市内の子育て中の女性と事業所のマッチング件数 ・市内の子育て中の女性を対象としたデジタルマーケティング人材の育成と市内の事業所とのマッチング件数	30件 0件	— 0件	【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、プチ勤務の取組みは中止した。 シングルマザー8人が講座(2021.1~3)を受講し、内2名が正規社員化された。引き続きステップアップしてパソコンやIT関連の受講を希望している。 【課題】 デジタルマーケティング人材の育成と出口戦略(市内事業所へのDX(デジタル・トランスフォーメーション)の必要性の啓発と就業先の確保)が急務となっている。 【今後の対応】 シングルマザー対象のパソコン基礎スキル装着支援と子育て中の女性対象のデジタルマーケティング人材の育成に取り組む。	ジェンダー ギャップ対 策室
20	子育てママの活躍機会促進	親子の活躍の場を増やす(=親子の姿を見る機会を増やす)先遣隊として、「NPO法人ママの働き方応援隊」派遣の場を創出する。 子育て女性活動団体へ、イベントの開催経費を補助する。	535	・子育て中の女性が活躍する姿をまちの人に見せることができた回数	12回	0回	【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント、講演等の開催ができなかった。 【課題】 コロナ禍のため、開催ができない状況がある。 【今後の対応】 新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、対応する。 2021年度からオンラインによるプログラムを実施する。 新型コロナウイルス感染症収束後に関係団体、学校等への周知と依頼する。	健康増進課

主要手段 04	豊岡で人々が世界と出会っている
---------	-----------------

KPI（重要業績評価指標）	2021. 3月末	
	目標値	実績値
移輸出額（兵庫県市町民経済計算統計）	230,000百万円	公表前

具体的手段 04-01	世界中から人々が来訪し、豊岡を楽しんでいる
-------------	-----------------------

KPI（重要業績評価指標）	2021. 3月末	
	目標値	実績値
観光消費額（インバウンド宿泊者）	1,752百万円	290百万円
豊岡演劇祭の市外からの来訪者数	2,200人	624人

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定				
				2021. 3月末				
				目標値	実績値			
21	城崎温泉街交通環境改善	道路狭隘な城崎温泉街の課題解決のため、城崎温泉交通環境改善協議会を中心に、桃島バイパスを視野に入れた交通環境対策の検討協議及び交通環境改善計画の策定を行う。	4,700	・温泉街で自動車と歩行者が混在しており危険だと感じる人の割合	75%	80%	【成果】 城崎独自の交通ルール「そぞろ歩きルール」を実施した。（実施日：12/1、啓発会議1/25、3/11） 【課題】 地域住民の交通環境改善施策に対する理解度の向上 【今後の対応】 「そぞろ歩きルール」の啓発活動及び温泉街への車両流入抑制策の検討。	建設課
22	但馬空港利用促進	首都圏において、豊岡を知ってもらうとともに、コウノトリ但馬空港を利用して豊岡へ訪れってもらうため、豊岡市×JALプロモーションコンテンツの制作・配信を行う。	11,240	・東京乗継者数	14,500人	5,166人	【成果】 GoToトラベルキャンペーンによる一時的な回復は見られたものの、年間を通し利用者が激減した。運行事業者側も新型コロナウイルス感染症拡大状況に合わせ減便を行った。新型コロナウイルス感染症拡大終息後をにらみ、旅行商品の造成を中心としたプロモーションを行った。 【課題】 新型コロナウイルス感染症終息後早期の利用回復。 【今後の対応】 JAL及びJALPAKサイトにて旅行商品のPRを行うとともに、継続して情報発信に努める。	都市整備課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021. 3月末			
					目標値			実績値
23	観光事業（メディア・旅行エージェント招聘・観光データ収集など）	国内外のテレビ・雑誌・WEBサイト等の編集者、インフルエンサー、旅行エージェント等を招聘し、市の取組みや観光素材を取材してもらいメディア等への露出や観光商品造成につなげる。 観光に関する様々な客観的データ（位置情報ビッグデータ等）を取得・分析し、その結果をもとに施策を展開するとともに、施策の効果を定量的に検証する仕組みを導入する。	7,841	・国内メディア掲載数 ・海外メディア掲載数 ・来訪者アンケート収集サンプル数（国内） ・来訪者アンケート収集サンプル数（海外）	85 300 3,600 1,000	76 453 2,052 28	【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、アンケート取得数は激減したが、この状況における来訪者動向を把握できたので、コロナ前との比較としては有効であった。 海外メディア掲載数は、コロナ禍であっても増加傾向となった。 【課題】 アンケートの効果的な取得 【今後の対応】 新型コロナウイルス感染症の世界的な状況を考慮しながら事業を継続する。	大交流課
24	観光まちづくり推進（専門人材配置）	専門的な視野を持った経営人材やマーケティングの専門家などを豊岡観光イノベーションに配置する。	17,302	・外国人観光客宿泊者数	100,000人泊 10,018人泊	【成果】 世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響による海外渡航制限によって激減した。 【課題】 新型コロナウイルス感染症の影響下における施策の検討 【今後の対応】 海外渡航制限が続く状況では、積極的な誘客施策は却ってマイナスに作用するため、新型コロナウイルス感染症収束後の誘客に繋がるような情報発信（WEB・SNS）など、訪日観光回復後の誘客を目指す。	大交流課	
25	インバウンド誘客推進	ターゲット市場に対するWEB広告の配信や、現地旅行社やメディアへの売込みによる露出拡大により、豊岡市の認知度を向上させる。 外国語版WEBサイト「Visit Kinosaki」を効率的・効果的に運用することにより、外国人観光客に対して豊岡の魅力を的確に伝え、本市への誘客につなげる。	42,218	・Google全体での検索回数（"Kinosaki"） ※英語・フランス語	86,000回 91,300回	【成果】 世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響による海外渡航制限によって激減した。 【課題】 新型コロナウイルス感染症の影響下における施策の検討 【今後の対応】 海外渡航制限が続く状況では、積極的な誘客施策は却ってマイナスに作用するため、新型コロナウイルス感染症収束後の誘客に繋がるような情報発信（WEB・SNS）など、訪日観光回復後の誘客を目指す。	大交流課	

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
26	豊岡演劇祭協同開催	第1回豊岡演劇祭を市内文化施設等で上演し、国内外からの誘客を図る。また、フリンジ型の演劇祭として5年でアジアNo.1、10年で世界有数の演劇祭を目指して開催し、「演劇のまち・豊岡」としてのブランドイメージを構築する。	57,320	・豊岡演劇祭おける市外来場者数	2,200人 624人	<p>【成果】 2020年9月9日～22日を会期として、「豊岡演劇祭2020」を開催し、プログラム公演に4,730人、関連企画も含めると6,547人の来場者を得た（いずれも延べ人数）。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、国外アーティストの招聘を断念した。また、各公演の客席を収容率の50%以下とする必要があり、当初想定していた来場者数に届かなかった。さらに、情報発信についても配慮する必要があったため、最小限の発信に止めざるを得なかった。</p> <p>【課題】 継続的な財源の確保と運営方法。</p> <p>【今後の対応】 着実に内容の充実や規模の拡大を図り、世界有数の演劇祭を目指し取り組みを進める。</p>	大交流課	

具体的手段 04-02		メイドイン豊岡が世界に広がっている						
KPI（重要業績評価指標）				2021.3月末				
				目標値	実績値			
コウノトリ育むお米輸出総量				24.5トン	22.2トン			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
				目標値	実績値			
27	コウノトリ育むお米ブランド化推進	消費者にコウノトリ育むお米の特徴や価値を理解・共感いただくため、JAたじま等と協働し国内外で情報発信等を展開する。 アメリカで開催される日本食エキスポ等に出展するとともに、オーストラリア及び香港の食品販売店等で販売プロモーションを展開する。	7,762	・コウノトリ育むお米輸出総量	24.5トン	22.2トン	<p>【成果】</p> <p>昨年度対比128%の輸出量となった。</p> <p>【課題】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現地営業活動ができず、販路拡大ができていない。</p> <p>無農薬米の需要が高く欠品の状態であり、集荷者が輸出に取り組みにくい状況となっている。</p> <p>【今後の対応】</p> <p>販売プロモーションの展開と無農薬栽培米栽培推進の検討を行う。</p>	農林水産課

具体的手段 04-03		国内外から優れた人材が集まり、豊岡の魅力を高めている						
KPI（重要業績評価指標）				2021.3月末				
				目標値	実績値			
アーティスト・イン・レジデンス滞在者数 *累計				1,370人	1,995人			
アーティスト・クリエイター移住者数				5人	16人			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
				目標値	実績値			
28	出石永楽館歌舞伎	文化都市豊岡のイメージアップを図るとともに、市外からの交流人口拡大による地域経済活性化に寄与する事業として、「第13回永楽館歌舞伎」を開催する。	79,495	・市民チケット販売数	1,200枚	0枚	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催中止。	出石振興局 地域振興課
29	芸術文化参与の設置	「最先端の芸術文化による若者の誘引」戦略アドバイザーとして、芸術文化参与を設置し、地方創生総合戦略の推進を図る。	1,800	・芸術文化施策の立案に参考とした助言の数	5件	5件	<p>【成果】</p> <p>文化芸術創造交流事業協議として、年間を通して7回会議を実施。参与に出席いただき、助言等を得ることができた。</p> <p>【課題】</p> <p>特になし</p> <p>【今後の対応】</p> <p>引き続き芸術文化参与として、豊岡市の芸術文化政策について助言及び指導をいただく。</p>	文化振興課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	2021.3月末			
					目標値	実績値		
30	豊岡アートシーズン2020	文化施設等が連携して、演劇や音楽など多彩なジャンルのプログラムを「Toyooka Art Season 2020 (豊岡アートシーズン2020)」として展開し、文化芸術の創造性を通じて、市の魅力を内外に向け発信する。	11,537	文化施設利用者数	337,500人	42,656人	<p>【成果】</p> <p>様々な文化事業を「Toyooka Art Season2020」として一つのパッケージにまとめ、一体的に情報発信を行った。</p> <p>主要11事業（内1事業中止）と、参加54事業（内12事業中止）を実施。参加54事業の内9件は、民間団体等が主催する事業を公募し、応募を得たもの。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、プログラムに中止や延期、規模の縮小が発生するなど、予定通りに実施することが困難であった。また、参加人数も目標値を大きく下回った。</p> <p>【課題】</p> <p>コロナ禍における集客、広報。</p> <p>【今後の対応】</p> <p>2020年度で得た感染症予防対策のノウハウを活かしながら、引き続き関係部署間で連携しあい、一体的な事業展開を図っていく。</p>	文化振興課
31	子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭開催（豊岡アートシーズン2020参加）	第7回おんぷの祭典（子どもたちのためのコンサート、学校訪問コンサート、街角コンサート、稽古堂イブニングコンサート、サロンコンサート、グランドフェスティバル）と、市内の音楽家によるプレコンサートを開催する。	7,092	高校生以下の参加者数	2,000人	179人	<p>【成果】</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、音楽を体験できる機会を提供し、子どもたちへ生の音楽を届けることができた。</p> <p>コロナ禍でのコンサート実施の方法を検討し、規模を縮小し、例年とは異なる時期、内容で実施した。</p> <p>子どもたちを対象としたコンサートは、一度中止をしたが、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、実施した。一部は再中止となった。</p> <p>学校訪問コンサートは延期としたが、東京都の感染再拡大及び夏季休業短縮による学校行事への影響を鑑み、中止とした。</p> <p>【課題】</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対策を講じながらの事業展開の検討が必要である。</p> <p>【今後の対応】</p> <p>実行委員会を中心に豊岡市や教育委員会、関係団体等と連携した事業運営を継続できるよう考えていく。</p>	生涯学習課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021. 3月末			
					目標値			実績値
32	城崎国際アートセンター事業 (豊岡アートシーズン2020参加)	最先端の舞台芸術により芸術文化に親しんでいただく機会を提供することにより、市内外からの誘客を図り、関係人口を増やす。	3,657	・アートシーズン参加事業、ほか地域交流プログラム参加者数	1,300人	1,310人	<p>【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりイベント自体が中止となるケースも出たり、イベントが開催できても感染症対策のため客席数を大幅に減らしての開催となった。そのような状況下でも延べ1300名の参加があった。</p> <p>【課題】 海外アーティストが来日できない場合も多く、海外との共同制作作品の滞在制作の実施が難しい状況にある。</p> <p>【今後の対応】 客席数を減らしての開催も続くと考えられるため、2020年度実績値を一つの基準として、年間の地域交流プログラム参加者数を記録する。</p>	大交流課
33	城崎国際アートセンター運営 (アートマネジメント等業務委託)	城崎国際アートセンターを芸術文化の国際的戦略拠点に位置付け、運営、芸術活動、地域との連携体制及び情報発信を強化するため、アートマネジメント等業務を専門的知識を有する人材で構成する団体に委託する。	13,637	・公募プログラムの応募件数 ・うち海外からの応募件数	60件 30件	71件 35件	<p>【成果】 コロナ禍にも関わらず、応募総数のうちほぼ半数が海外からの応募であり、KIACの創造環境が国際的に評価されていることがわかる。</p> <p>【課題】 海外の舞台芸術ネットワークへの情報提供</p> <p>【今後の対応】 2019年度の実績値を基準とし、海外からの公募をその半数以上の値を目標とし、公募情報の海外へのPRにつとめる。</p>	大交流課
34	アーティスト・イン・レジデンス事業	選考された国内外の最先端アーティストが、滞在中に行った芸術文化創作活動を発表し、観光大使となって豊岡の魅力を世界中に発信していく。また、市民に優れた舞台芸術に触れる機会を提供する。	15,775	・公募プログラムの応募件数 ・うち海外からの応募件数	60件 30件	71件 35件	<p>【成果】 コロナ禍にも関わらず、応募総数のうちほぼ半数が海外からの応募であり、城崎国際アートセンターの創造環境が国際的に評価されていることがわかる。</p> <p>【課題】 海外の舞台芸術ネットワークへの情報提供</p> <p>【今後の対応】 2019年度の実績値を基準とし、海外からの公募をその半数以上の値を目標とし、公募情報の海外へのPRにつとめる。</p>	大交流課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
35	芸術文化情報発信	芸術文化による「豊かな暮らし」を実現するため、市民への事業等の情報提供を充実し、参加を呼びかける。	1,729	・公募プログラムの応募件数 ・うち海外からの応募件数 ・SNSフォロワー数合計 (Facebook、Instagram、Twitter)	60件 30件 5,500	71件 35件 5,752	【成果】 コロナ禍にも関わらず、応募総数のうちほぼ半数が海外からの応募であり、城崎国際アートセンターの創造環境が国際的に評価されていることがわかる。 SNSフォロワー数が順調に増加している。 【課題】 海外の舞台芸術ネットワークへの情報提供 【今後の対応】 2019年度の実績値を基準とし、海外からの公募をその半数以上の値を目標とし、公募情報の海外へのPRにつとめる。 毎年SNSフォロワー数の500件増を基準とし、情報発信につとめる。	大交流課
36	アーティスト・クリエイター移住等促進	劇団員が豊岡への移住をイメージしやすいよう、豊岡での生活、住まい、仕事等の生活情報の提供及び相談を受ける機会を設ける。	291	・アーティスト・クリエイターの移住者数	5人	16人	【成果】 2020年度はアーティスト・クリエイター移住者が16人で、その家族を含めると総勢23人の移住者があった。 移住を希望されていても本市での現地視察ができずに移住を先延ばしにする方が一定数あった。 【課題】 移住条件として、雇用面に不安を感じている方が多く、仕事先の確保が課題である。 【今後の対応】 演劇祭を契機に豊岡を知っていただいた方へ向けたオンライン移住説明会を実施する。	大交流課
37	演劇のまちづくり推進	演劇祭を通じた様々なステークホルダーを呼び込み、地域内外の企業との共創によるまちづくりを行うとともに、企業版ふるさと納税の獲得を促進する。	4,005	・企業版ふるさと納税寄付金額	18,500千円	2,400千円	【成果】 2020年度は4社から計2,400千円の企業版ふるさと納税寄付があった。 移動の自粛要請もあり、営業活動を行うことが困難であった。 【課題】 対面以外の営業手段の確保 【今後の対応】 豊岡演劇祭をリーディングプロジェクトとする「深さをもった演劇のまちづくり」を企業版ふるさと納税により支援することの企業側のメリットをしっかりと伝えることで、寄付の獲得を目指す。	大交流課

具体的手段 04-04		世界の人々と対等に向き合える人材が増えている						
KPI（重要業績評価指標）				2021.3月末				
				目標値	実績値			
イングリッシュサマーキャンプ参加生徒数				48人	—			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
				目標値	実績値			
38	専門職大学誘致	専門職大学設置に向け、兵庫県と連携して高校生向けプレカレッジや高校教員等を対象とした公開講座等を実施する。	19,255	・専門職大学の設置数	1	1	<p>【成果】 新型コロナウイルス感染症の影響により、認可時期に影響が生じたが、2020年10月23日付で、文部科学大臣から大学設置が認可された。大学学舎及び学生寮も2月末で完成した。専門職大学との地域連携にあたり、兵庫県や但馬各市町とも連携を進め、業務委託を行う事業などを決定した。</p> <p>【課題】 専門職大学に設置される「地域リサーチ&イノベーションセンター」との連携や但馬各市町との連携・調整が必要となる。</p> <p>【今後の対応】 「地域リサーチ&イノベーションセンター」と地域連携を進めていきながら、地域課題解決に向けた取組みを行っていく。</p>	大交流課

主要手段 05		子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている	
KPI（重要業績評価指標）		2021.3月末	
		目標値	実績値
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童・生徒の割合		小学生	小学生
		64.9%	61.6%
		中学生	中学生
		40.5%	51.4%

具体的手段 05-01		子どもたちが豊岡のことをよく知っている	
KPI（重要業績評価指標）		2021.3月末	
		目標値	実績値
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある児童・生徒の割合		小学生	—
		93.9%	—
		中学生	—
		78.1%	—

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
39	ふるさと教育推進	「コウノトリ」「ジオパーク」「産業・文化」を共通の学習課題とし、豊岡の「ひと・もの・こと」に学び、ふるさと豊岡を自分の言葉で語り誇れる力を育成する。	3,716	・今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	小学生 93.9% 中学生 78.1%	小学生 90.1% 中学生 73.0%	<p>【成果】 6月の学校再開以降、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、各校工夫をしながら実施することができた。</p> <p>【課題】 現地学習や、ゲストティーチャーを招いての学習は、コロナ禍であるので、実施が難しい学校もあった。（バス移動、日程調整、三密の回避等）</p> <p>【今後の対応】 2021年度も、コロナ禍の状況は続くと思われたため、感染防止対策を徹底し、ふるさと教育を推進していく。</p>	こども教育課
40	子どもの野生復帰	キッズワイルド2020による、「周年型の自然活動体験プログラム」と「単発型の自然体験活動プログラム」を実施する。	9,000	・周年型プログラムの参加者数 ・単発型プログラムの参加者数	100人 100人	98人 95人	<p>【成果】 4月募集締め切り直後から新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、開始を一時見合わせたため、ほぼ予定どおり参加／実施があったが、参加者数は全体で87.7%の達成率であった。</p> <p>【課題】 特になし</p> <p>【今後の対応】 機能強化を行った、植村直己冒険館でのソフト事業に移行する。</p>	生涯学習課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
41	おっとりっしゃ!とよおかのものづくり	市内のものづくり企業の認知度向上を目的に、豊岡市工業会が開催する企業展示等ものづくり体験教室の支援を行う。	400	・「おっとりっしゃ!とよおかのものづくり」への来場者数 ・ものづくり体験教室参加者数	550人 440人	0人 0人	【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止。 【課題】 開催にあたっては、3密を避ける等の工夫が必要。 【今後の対応】 3密を避けて、かつ目的を達成できるような手法について検討する。	環境経済課 (豊岡市工業会)

具体的手段 05-02	子どもたちが様々なコミュニティの中で役割を果たしている
KPI (重要業績評価指標)	
2021.3月末	
目標値	
実績値	
自分自身関わって豊岡を良くしていこうと思う高校生の割合	50% 35%

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
42	高校生コミュニケーション教育等支援	高校生を対象に演劇手法を用いたコミュニケーション教育を実施する。 高校生がダンスを通じた地域探究、企業見学、地域課題解決に向けた学習や、学校外での地域を活性化するための事業を実施する。	8,716	・ふるさとへ愛着を持っている高校生の割合	55% 55%	55%	【成果】 2020年度は全ての高校へコミュニケーション教育の取り組みを拡げることができた。また、学校外での活動で支援した高校生グループがマイプロ全国大会に出場する等、高校生の地域との関わりが少しずつ進んできた。 【課題】 自分のサードプレイスを持っている高校生の割合が少なく、高校生の居場所づくりが課題と考える 【今後の対応】 各地で活動する地域おこし協力隊員やコミュニティ組織と連携してサードプレイスとしての場づくりを行っていく。	環境経済課

具体的手段 05-03		子どもたちが様々な人とコミュニケーションを楽しんでいる								
KPI（重要業績評価指標）				2021.3月末						
				目標値	実績値					
話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思う児童・生徒の割合				小学生 84.6%	小学生 84.9%					
				中学生 79.8%	中学生 85.6%					
中学校卒業時の英検3級以上相当の英語力を有する生徒の割合				60%	58%					
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署			
				指標設定				2021.3月末		
				目標値	実績値					
43	コミュニケーション教育推進	すべての小学校6年、中学1年において、担任による演劇的手法を取り入れた授業を学期に1回ずつ年間7時間実施し、コミュニケーション能力の向上を図る。	693	話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思う児童・生徒の割合	小学生 84.6% 中学生 79.8%	小学生 84.9% 中学生 85.6%	【成果】 演劇的手法を取り入れた授業だけでなく、教科指導の中にも「めざすコミュニケーション能力の視点」を活かした活動を取り入れ、話し合いや対話で課題解決を目指す協働的な学びが行われている。 演劇的手法を取り入れた授業は、感染症対策を徹底してもなお感染リスクが高い活動として取り上げられており、緊急事態宣言発令中は、国や県の通知に従い、実施できていない。 【課題】 通常の教科学習や特別活動などにおいて、めざすコミュニケーション能力の視点を生かした活動を意図的に実践すること。 【今後の対応】 新型コロナウイルス感染症拡大の状況をみながら、感染予防対策の徹底を図りつつ演劇的手法を取り入れた授業実践を可能な限り行う。 コミュニケーション能力の育成を、校内研修を通して学校全体で組織的に取り組む。	こども教育課		

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
44	英語教育推進	豊岡市英語教育カリキュラムによる9年間の系統性と連続性のある英語教育を市内小・中学校で実施する。 教員の研修会やイングリッシュ・サマーキャンプ(中学3年生対象)等を実施する。	38,917	・中学校卒業時の英語検定3級以上相当の英語力を有すると思われる生徒の割合	60%	58%	【成果】 全小中学校において、豊岡市英語教育カリキュラムや学習指導要領に則り、日本人教員と外国語指導助手の連携により、英語遊び・外国語活動・英語科の授業を行った。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、8月に開催予定であった「イングリッシュ・サマーキャンプ」や小中合同研修会の開催を中止した。 【課題】 小学校教員の英語指導力の向上。小・中学校の連携強化。 【今後の対応】 豊岡市英語教育カリキュラムの見直しや市研修会を開催し、講師招聘による講習や指導助言を受けながら、教員の指導力の向上及び小・中学校の連携強化を図る。	こども教育課
45	豊岡の未来を創る高校生支援事業	高校版ローカル&グローバル教育に取り組む豊岡総合高校の生徒を対象に、カナダ・ビクトリア市が主催する語学研修への参加費用を補助する。	2,660	・参加生徒のサマースクールスタッフ数(累積)	20人	10人	【成果】 「イングリッシュ・サマーキャンプ」、カナダでの語学研修への参加は中止した。 【課題】 継続して実施できる代替事業も検討する必要がある。 【今後の対応】 語学研修に参加しただけで終わることがないように、生徒の実践の場を市の事業とも連携を図る必要がある。	こども教育課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
					目標値			実績値
46	非認知能力向上対策	非認知能力向上のため、モデル校2校において、平田オリザ氏監修のプログラムにより、小学校1年生～3年生に演劇ワークショップを試行的に実施するとともに、効果測定を行う。	2,578	・アンケート調査は実施するが、KPIの目標値としては適さない	—	—	【成果】 平田オリザ氏監修の演劇ワークショッププログラムの実践により、演劇ワークショップの後「協働性」「自制心」は確実にプラスの変化が出ている。休み時間や放課後の様子に関して「協働性」でプラスの変化が確実に起こっている。 演劇ワークショップの授業は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底してもなお感染リスクが高い活動として取り上げられており、緊急事態宣言発令中は、国や県の通知に従い、実施できていない。 【課題】 ヒストグラムの分析により、演劇ワークショップ実施前に低位であった児童が授業後も低位のままであった。どのように関わっていくか更に研究が必要。また、モデル校の地域差や子どもの実態の差により、プログラムを微修正する必要がある。 【今後の対応】 ファシリテーターのわたなべなおこ氏などと授業前の担任との情報共有、事後の協議の場を設ける。子どもへのかかわりやプログラムのねらいを担任等と協議を重ね、通常の学級での授業や生活にも反映させていく。	こども教育課
47	英語遊び保育推進事業	就学前(4、5歳児)の子どもたちを対象に、歌やゲーム、絵本の読み聞かせなどをすべて英語で行う英語遊び指導員を巡回派遣する。	4,668	・「英語遊びは楽しい」と思っている園児の割合	96.5%	97.5%	【成果】 2017年度から全市的に展開しており、2020年度現在も安定的に展開できている。 子どもたちは、園内外において、英語を言ってみたり、英語の歌を口ずさんだりするなどの姿を見せてくれている。また、保育者向け研修会において、事業趣旨を丁寧に伝えることにより、英語遊び事業にかかる子どもへの寄り添い方に変化があることも実感している。 例年、年間15回程度の巡回訪問を実施しているが、2020年度は緊急事態措置による臨時休業等の影響を受け、11回程度となった。また、研修会も同じ内容のものを2回に分け、開催した。 【課題】 ・小学校英語教育との情報共有。 ・8名の指導員による指導内容の質の保障。 【今後の対応】 小学校との情報共通に努める。また、指導員同士による指導研修会を実施し、質の保障と向上を図る。	こども育成課

主要手段 06		結婚したいと思う人が結婚できている						
KPI (重要業績評価指標)				2021. 3月末				
				目標値	実績値			
婚姻数				283組	秋公表			
具体的手段 06-01		若者が集い、交流する場が増えている						
KPI (重要業績評価指標)				2021. 3月末				
				目標値	実績値			
婚活イベントによる成婚数				1組	1組			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021. 3月末			
				目標値	実績値			
48	民間団体への婚活イベント補助	独身男女の多様な出会い機会を創出するため、民間団体が主催する婚活・恋活イベントへ補助する。	480	・成婚数 ・カップル成立数	1組 10組	1組 0組	【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベントの開催自体がなく、成果につながらなかった。 【課題】 民間団体が実施するイベントが中止となったり、企画・開催されない状況である。 【今後の対応】 新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、対応する。 コロナ収束後に関係団体への周知と依頼を行う。	健康増進課

具体的手段 06-02		多種多様な出会いの機会が充実している						
KPI (重要業績評価指標)					2021. 3月末			
					目標値	実績値		
出会い機会創出事業実施による成婚数					8組	10組		
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021. 3月末			
				目標値	実績値			
49	出会い機会創出 (恋するお見合い)	女性が男性のプロフィールを見て希望相手を選び、お見合いを行う機会を創出する。	814	・成婚数 ・お見合い数	3組 50件	1組 59件	【成果】 成婚数は目標値に達することはできなかったが、お見合い件数は目標値を達成し、次年度につながる事業成果があった。 【課題】 新たな参加者を増やすとともにお見合いなど出会いの機会を多くつくりだす工夫が必要がある。 【今後の対応】 複数の異性とお見合いができる仕組みをつくるとともに、恋するお見合いの参加者を縁むすびさんの事業における登録に移行させる。	健康増進課
50	出会い機会創出 (はーとピー)	婚活応援プロジェクト「はーとピー」(婚活イベント)を実施し、結婚を支援する。また、専任の結婚支援員を置き、希望者には細やかなアフターフォローを行う。	3,427	・成婚数 ・カップル数	5組 50件	9組 23件	【成果】 コロナ禍の中、成婚数は目標値を2倍近く大きく上回り達成することができた。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、年間12回開催予定であったが、5回の開催にとどまった。 【課題】 新型コロナウイルス感染症防止のため、飲食ができず、イベントの魅力が発揮できない状況がある。 【今後の対応】 新型コロナウイルス感染症拡大の状況を見極めながら、対応する。 イベント開催場所の検討を進める。	健康増進課

具体的手段 06-03		交際・結婚に向けた独身者へのきめ細かな支援体制が充実している						
KPI（重要業績評価指標）				2021.3月末				
				目標値	実績値			
ボランティア仲人による成婚数				4組	6組			
結婚相談所による成婚数				7組	4組			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2021.3月末			
				目標値	実績値			
51	ボランティア仲人養成	ボランティア仲人「縁結びさん」を養成し、活動を支援する。 ボランティア仲人がご縁を取り持つことにより、結婚相談所や婚活イベント等に行かない独身者層にも働きかける。	923	・成婚数（「恋するお見合い」による出会いを除く） ・お見合い件数（「恋するお見合い」によるお見合いを除く）	4組 130件	6組 233件	【成果】 コロナ禍の中、目標を達成することができた。ボランティア仲人の地道な活動と登録者数の増加が成果につながった。 【課題】 意識の高いボランティア仲人数の維持と登録者数の増加。 【今後の対応】 ボランティア仲人に対する支援（研修会、情報交換）の充実を図る。	健康増進課
52	結婚相談所機能拡充	社会福祉協議会の結婚相談所ボランティア相談員が成婚数を増加させるため、成婚報奨金を補助する。また、担当職員、相談員の資質向上のため、研修費を補助する。	801	・成婚数 ・お見合い数	7組 214件	4組 196件	【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、相談所の活動が低下したため、婚姻数が目標値を下回った。 【課題】 相談所における独身登録者数の減少 【今後の対応】 お見合いの機会の増加を図るため、豊岡市と社会福祉協議会との事業連携を進める。	健康増進課
53	結婚・女性活躍促進調査	若者の動向に詳しい者や市内に在住する若者の意見を聞き、市が行う婚活事業を推進する。	764	・「ハートリーフ協議会」開催回数	2回	0回	【成果】 開催実績なし 【課題】 年に数回の会議開催であり、意見をタイミングよく事業に反映することが困難な状況にある。 【今後の対応】 はーとビー実行委員会やイベント参加者の意見を聞くことにより、事業にその意見を反映させる。（出会い機会創出事業が実施される中で、婚活イベントの参加者、企画委員の意見が聴取できるようになった。）	健康増進課